

LIPS (造園情報処理システム)  
初期導入(ダウンロード編)手順書

初 版 平成14年10月23日

有限会社 造園情報システム

当資料の保管先 : c:\Program Files\LIPSシステム\配布用ドキュメント\LIPS初期導入(ダウンロード編).pdf

## 目 次

- . 重要です。必ずお読み下さい
- . ダウンロードによるシステムの構築
  - 1 . 必須部分のダウンロード手順
  - 2 . 任意部分のダウンロード手順
- . システムの環境構築の概念図
- . ダウンロードの詳細手順
- . ご利用者による環境設定（CD - ROM版と同様）
- . 稼働環境設定シート（CD - ROM版と同様）

．重要です。必ずお読み下さい。

お試し版のご希望者（ご利用者）へ

お試し版の入手方法は、インターネットのダウンロードを利用する方法とお試し版CDを販売元からの配布を受  
ける方法が用意されています。

1．ダウンロードを利用について

ダウンロードによるシステム構築は、次ページの「ダウンロードによるシステム構築」の記述に従って実施して下

2．システム環境の解体と再導入（再インストール）

システムの稼働後にダウンロードを行うとLIPSソフトの改訂版のダウンロード操作として扱われます。

最初の状態に戻す場合は、「稼働環境の設定」画面で、【システム環境の解体】操作とコントロールパネルによ  
りインストールを行ってから再度実行して下さい。その場合、以前に利用したデータは継承されません。

3．お試し版のご利用者がソフトの改訂を行う場合は、ご購入者の改訂手順と同様に扱われます。

正式ご購入者へ

1．お試し版から正式版への移行

システムをご購入されると販売元より2枚のCDが配布されます。お試し版から正式版への移行操作は、配布さ  
れたCDを利用して、試用期限の解除を行う必要があります。

お試し版で登録されたご利用者のデータはそのまま拡張版の環境に継承されます。

2．ソフトウェアの改訂

改訂のご連絡は、メールとファックスでご連絡をさせていただきます。

改訂版のソフトウェアとサンプル・データは、弊社のホームページからダウンロードすることが出来ます。また  
よる配布をご希望のご利用者は、実費にて対応を致しますので、メール、ファクス、郵送でお申込みして下さい。

改訂版の導入は、「版レベルを抜かしたり、遡って導入する」ことが不可能です。

必ず、順に「版レベル」の導入を行って下さい。欠落が発生する場合は、販売元へご相談して下さい。

また、ダウンロードで最新版を導入する場合も、同様に「ホームページに掲載の版レベル」と「稼働中の版レ  
ベル」を事前に確認して、「版レベルの欠落がない」様にして下さい。

## ．ダウンロードによるシステムの構築

L I P Sシステムの稼働環境の構築方法には、2つの方法で提供されています。

1つは、2枚のCD媒体を利用した方法で、2つ目は、インターネットのダウンロードの機能を利用した方法です。

ここでは、ダウンロードを利用した方法について説明をさせていただきます。

2つの構築方法は、構築するまでの過程が異なりますが、最終的に完成される稼働環境は同一となります。

但し、ダウンロードによるL I P S環境の構築は、必須部分と任意部分の2つの段階があり、CDによるシステムの構築同一にするには、任意部分も実行します。

### 1．必須部分のダウンロード手順

#### 1 - 1．必須手順 - 1（以下、単に「必須 - 1」と記述します）

SETUPプログラムを含むインストール制御ファイルの転送と稼働環境の基盤を構築します。

（CDによる構築方法の1枚目のCDを導入する手順に相当します）

L I P SソフトをダウンロードしてL I P Sの稼働環境を構築する場合、最初に実行しなければならない。

原則として、1回のみの実行とする。

#### 1 - 2．必須手順 - 2（以下、単に「必須 - 2」と記述します）

L I P Sソフトの転送と稼働環境に必要なプログラムと基礎データを稼働環境に組み込みます。

（CDによる構築方法の2枚目のCDによる構築に相当しますが、構築されるサンプル・データ量が限定されてい

L I P Sソフトをダウンロードしてシステムの環境を構築する場合、前述の「必須 - 1」に続いて必ず実行して必須 - 1、2が正常に実行されるとL I P Sシステムが稼働するための環境が構築され、限定されたデータでの損能に成ります。

（限定されている理由は、ダウンロードの転送すべき容量に限界があり、ロードするデータの内容を限定したため

## 2. 任意部分のダウンロード手順

この手順は、必要に応じて実行して下さい。実行の順序の制約はありません。  
本来、前述の「必須 - 2」で環境の構築で同時に実行するのが望ましいのですが、ダウンロードによる転送時間かなり時間的な問題を解決するために、データの内容を

- ・ 限定された範囲（必須 - 2）
  - ・ 任意の転送（任意 - A ~ 任意 - E）
- に分割したものです。

L I P Sシステムに必要な環境構築は、「任意 - A」から「任意 - E」の全てを実行することで、最終的に完成した稼働環境となります。

### 2 - 1. 任意 - A（改訂版ソフトの導入）

改訂版のL I P Sソフト（プログラム、制御ファイル）を稼働環境に組み込みます。

上記の「必須 - 2」の機能と同じです。

L I P Sの改訂版がリリースされた時に実行します。ダウンロードでシステムを構築した直後での操作は不要です

### 2 - 2. 任意 - B（サンプル・データの導入）

最新のサンプル・データがリリースされた時に実行し、稼働環境に組み込みます。

ダウンロードでシステムを構築した時、「必須 - 2」では限定されたデータです。全データを稼働環境に反映するこの仕組みを実行します。

### 2 - 3. 任意 - C（全国版郵便番号簿データベースの導入）

「郵便番号簿データベース」の改訂版がリリースされた時に実行して、同データベースを最新版に差し替えます。

ダウンロードでシステムを構築した時、「必須 - 2」では限定されたデータです。全データを稼働環境に反映するこの仕組みを実行します。

### 2 - 4. 任意 - D（背景イメージの導入）

総合メニューの背景イメージファイルを稼働環境に組み込む時に実行します。

ダウンロードでシステムを構築した時、「必須 - 2」では限定されたデータです。全データを稼働環境に反映するこの仕組みを実行します。

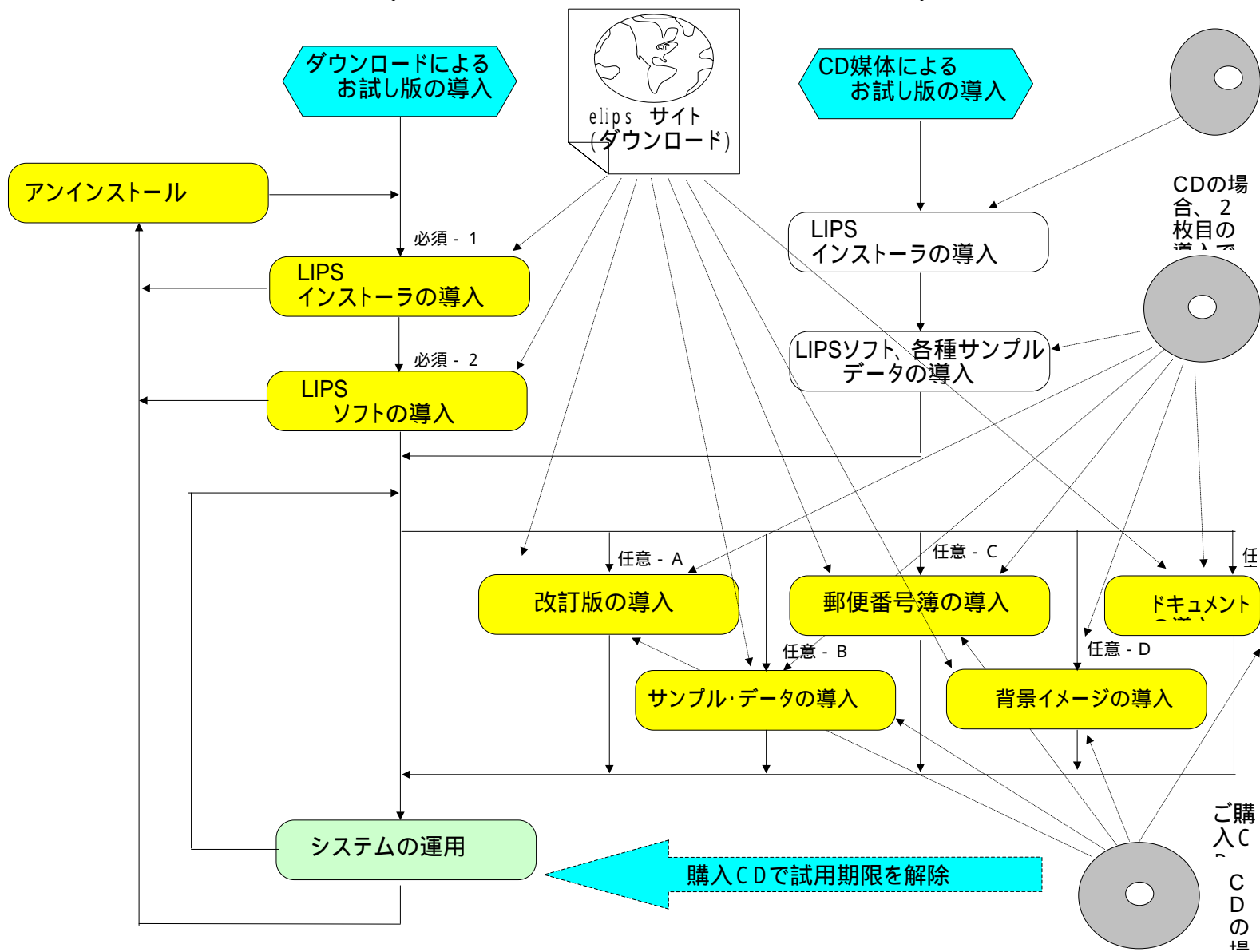
### 2 - 5. 任意 - E（ドキュメントの導入）

最新ドキュメント（PDF形式）を稼働環境に組み込む時に実行します。

ダウンロードでシステムを構築した時、「必須 - 2」では限定されたドキュメントです。全ドキュメントを稼働環境に反映する時、この仕組みを実行します。

ダウンロードを利用した初期導入手順書

・システムの環境構築の概念図（黄色の部分ダウンロードの操作を示します）



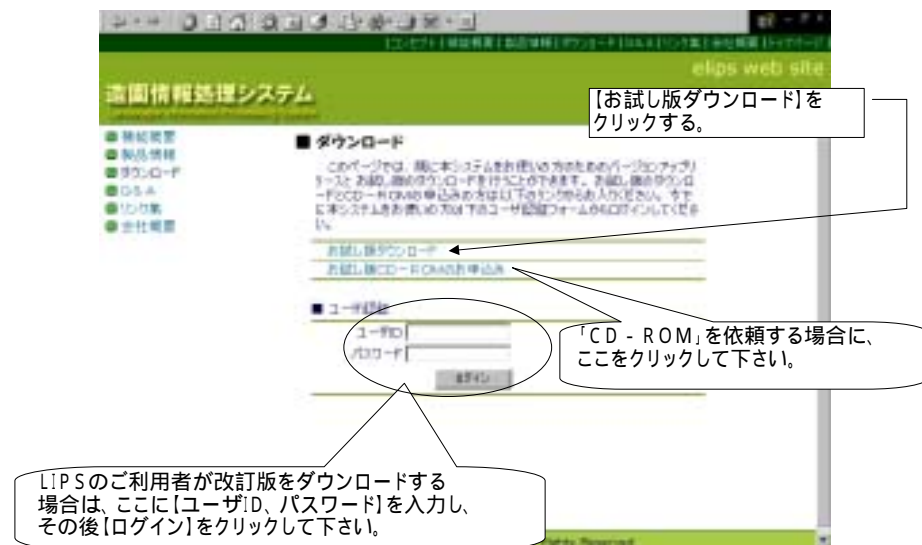
## ダウンロードを利用した初期導入手順書

### ダウンロードの詳細手順

1. 造園情報システム（以下 LIPS と呼ぶ）のサイト（<http://www.elips.co.jp>）を表示する。
  1. 下記のトップページで、【ダウンロード】をクリックしてダウンロードのサイトに移る。



- 1 - 2. 「ダウンロード・サイト」が表示されたら、ご利用の方法を選択する。
  1. 【お試し版ダウンロード】をクリックして、お試し版のダウンロードで説明を行う。

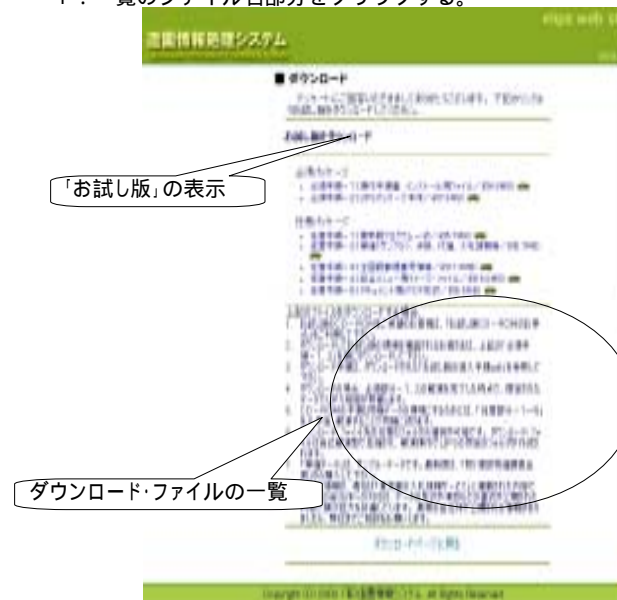


2. 「お試し版の導入」では、必ず【必須手順 - 1 と - 2】を実行する。

- 1 - 3. 「お試し版のアンケート」にお手数ですが、アンケートのご入力をお願い。
  1. ご入力後、【アンケート送信】をクリックして下さい。（アンケートが送



- 1 - 4. アンケートを受信すると、下記の対象ファイル一覧が表示される。
  1. 一覧のファイル名部分をクリックする。

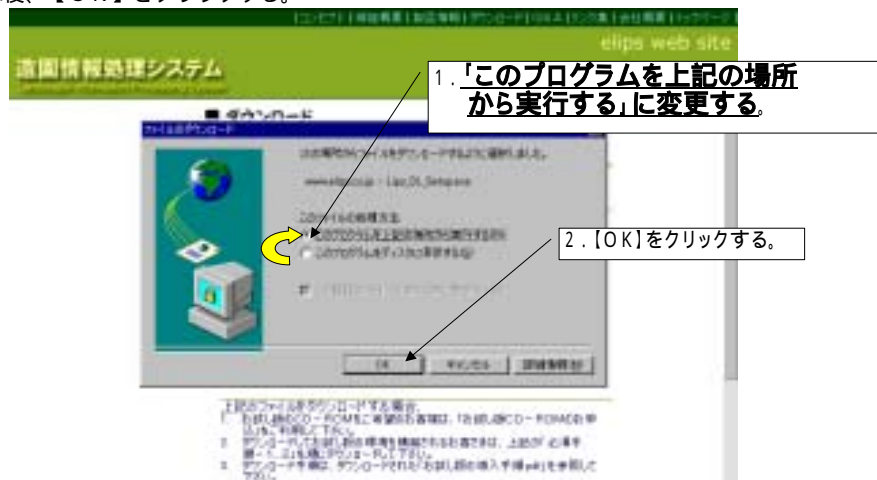


## ダウンロードを利用した初期導入手順書

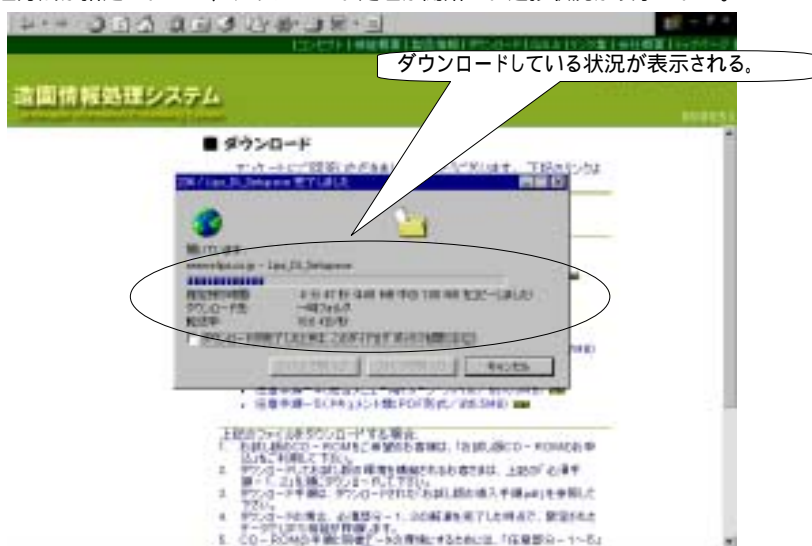
ここでは、「必須手順 - 1」を例に、ダウンロード処理、解凍処理、LIPSのセットアップ処理を順に説明して行きます。

2 - 1 . 1 - 4 . で【必須手順 - 1】を指定すると、下記のダイアログが表示される。

- 1 . 処理方法は、「このプログラムを上記の場所から実行する」に変更する。
- 2 . 確認後、【OK】をクリックする。



2 - 2 . 処理方法が指定されると、ダウンロード処理が開始され進捗状況が表示される。



2 - 5 . 以上の設定と確認で、解凍処理が行われ進捗が表示される。



2 - 3 . 次に、「インストールの実行」の確認が要求される。

- 1 . 実行する場合は、【はい】をクリックする。



2 - 4 . 次に、解凍先の変更と確認が表示される。

- 1 . 表示のまま変更せずに【OK】をクリックする。

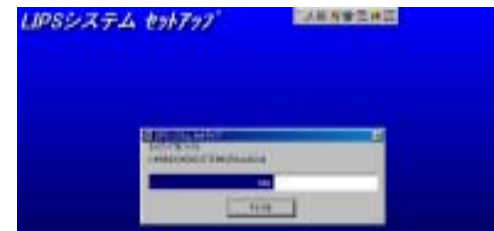
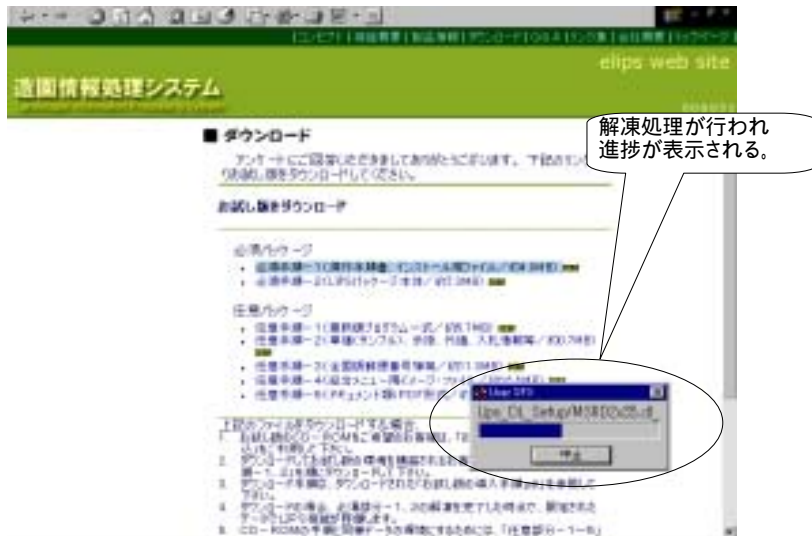


2 - 7 . 再度、LIPSシステムのセットアップの確認が表示される。

- 1 . 【アイコン部分】をクリックすると、処理が開始され進捗状況（下段）が



## ダウンロードを利用した初期導入手順書



- 2 - 6 . 解凍処理が完了すると、「L I P Sシステムのセットアップ」開始の確認が要求される。  
 1 . 継続の場合は、【OK】をクリックする。(やめる場合は、終了をクリックする)

- 2 - 8 . セットアップが完了すると、完了の報告が表示される。  
 以上で、「セットアップファイル」のダウンロード処理、解凍処理、更に  
 処理の一連の手順が実行されました。  
 1 . 確認後、【OK】をクリックする。



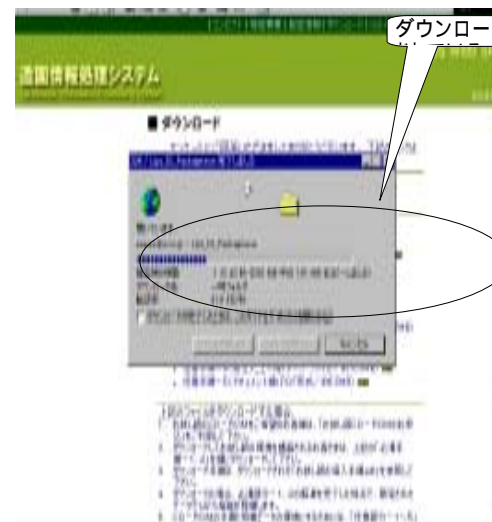
- 3 . セットアップが完了し、1 - 4 . のページが再び表示される。  
 同様に、【必須手順 - 2 ( L I P Sパッケージ・・・)】のダウンロード処理、解凍処理、  
 L I P Sの初期導入処理を順に説明して行きます。

- 3 - 3 . 処理方法が指定されると、ダウンロード処理が開始され進捗状況が表示

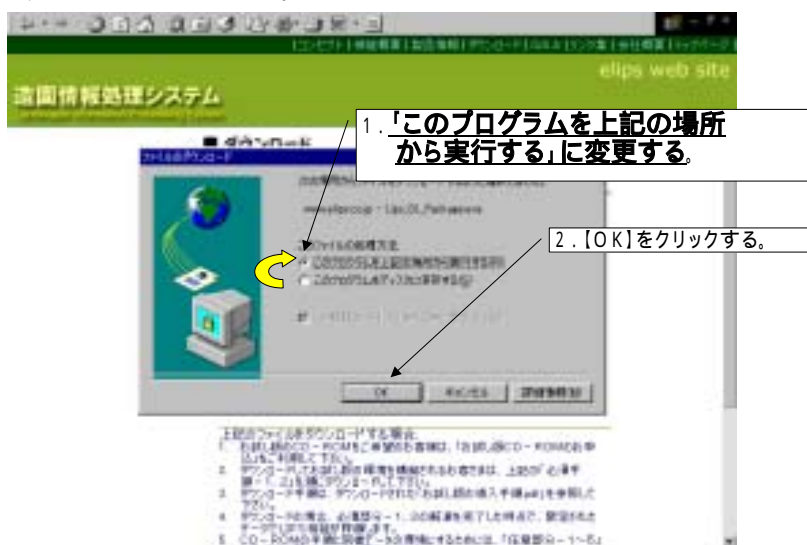


## ダウンロードを利用した初期導入手順書

3 - 1 . 再び表示された、【必須手順 - 2】を指定する。



3 - 2 . 表示されたダイアログでファイルの処理方法を指定する。  
 1 . 処理方法は、「このプログラムを上記の場所から実行する」に変更する。  
 2 . 確認後、【OK】をクリックする。



3 - 4 . 次に、「インストールの実行」の確認が要求される。  
 1 . 実行する場合は、【はい】をクリックする。



3 - 5 . 次に、解凍先の変更と確認が表示される。  
 1 . 表示のまま変更せずに【OK】をクリックする。



3 - 7 . 解凍処理が完了すると、「造園情報処理システム 初期導入」の画面が:  
 1 . 「ご利用者の名称、データベース保管先」を正しく設定する。  
 (データベースの保管先は、50 Mb以上の空き領域のあるドライブを)  
 2 . 設定の完了後、【設定開始】をクリックする。

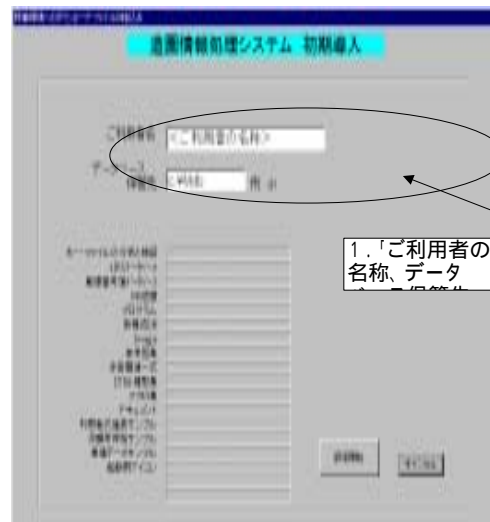
## ダウンロードを利用した初期導入手順書



3 - 6 . 以上の設定と確認で、解冻処理が行われ進捗が表示される。



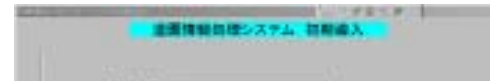
3 - 9 . 「データベースの登録先」の設定の再確認が要求される。  
1 . 正しい場合は、【OK】をクリックする。



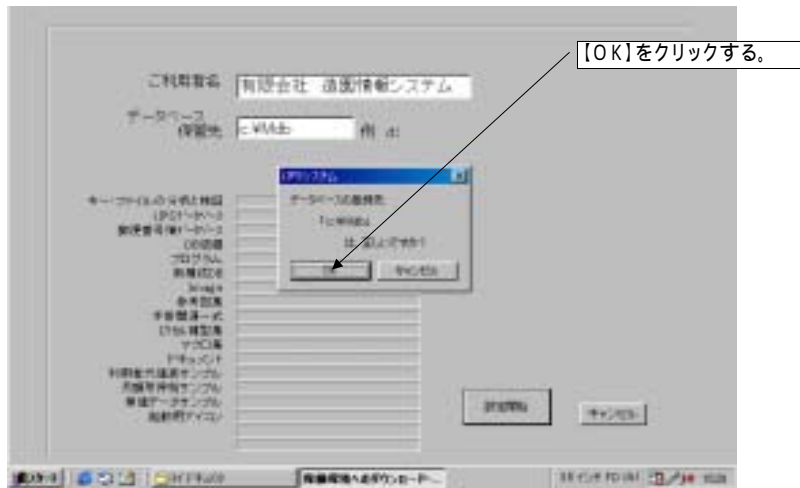
3 - 8 . 【設定開始】ボタンがクリックされると、セットアップの実行確認が要:  
1 . 継続の場合は、【OK】をクリックする。



3 - 11 . 初期導入が完了した報告が表示される。  
1 . 確認後、【OK】をクリックする。



## ダウンロードを利用した初期導入手順書



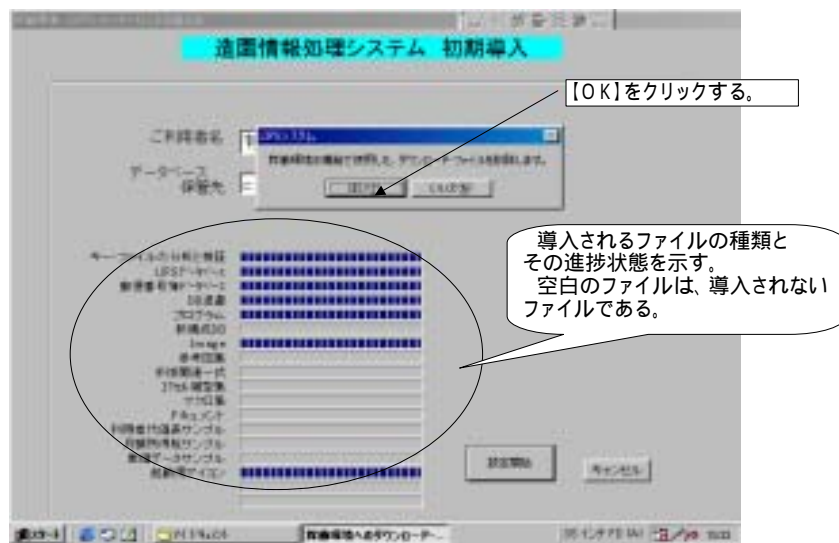
3 - 1 0 . ダウンロードによる初期導入が完了すると、ダウンロードされた中間ファイルの削除確認が要求される。

- 1 . 削除する場合は、【OK】をクリックする。



3 - 1 2 . 導入されたデータベースの構成を最新化する処理が要求される。

- 1 . 確認後、【OK】をクリックする。  
(処理時間3 ~ 15分の幅は、データ量やパソコンの能力で変化します)



3 - 1 3 . 「お試し版」の導入の場合、試用期限（3ヶ月）が表示されます。

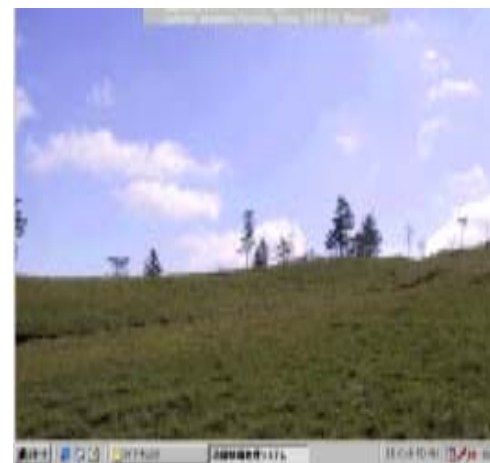
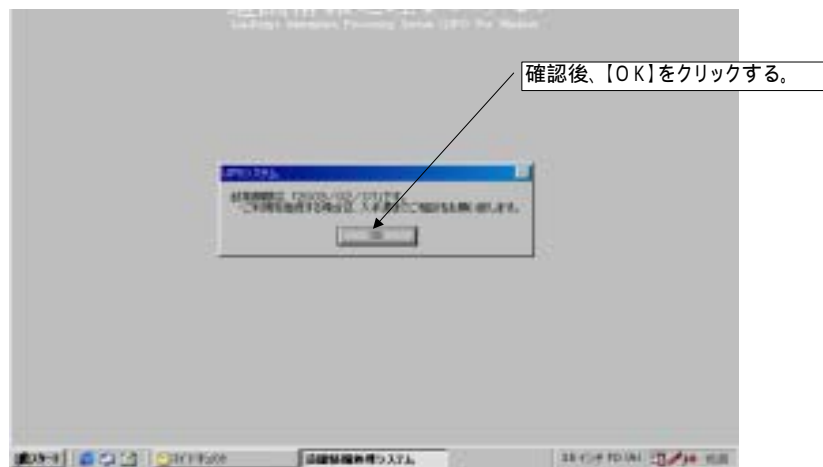
- 1 . 確認後、【OK】をクリックする。



3 - 1 4 . 「プログラム・制御ファイル」のダウンロードから初期導入までの一:すると、LIPSの「総合メニュー」が表示されます。



## ダウンロードを利用した初期導入手順書



ここまでの手順で、LIPS（拡張版）の「必須部分 - 1、2」が導入され限定されたデータの範囲で運用が可能になります。但し、最終的にはデータをフル装備した状態での評価をお願い致します。

そのためには、「任意手順 - 2 ~ 5」（任意手順 - 1は、必須手順 - 2で実行済み）のダウンロードを行って下さい。次のページでは、任意部分の「任意手順 - 2」を用いて、その手順について説明を致します。任意手順 - 1、3 ~ 5も同様の手順になります。

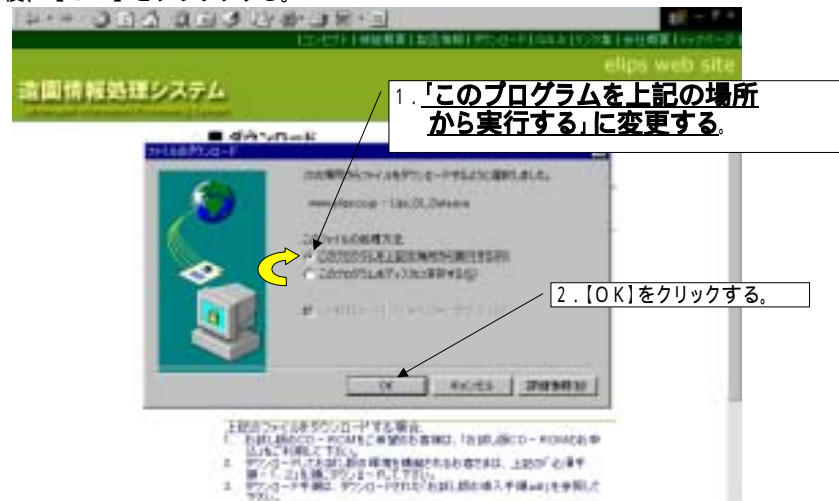
## ダウンロードを利用した初期導入手順書

- 4 . ダウンロードが完了すると、下記のファイルの選択ページが表示される。  
 ここでは、【任意手順 - 2 (単価・・・)】のダウンロード処理、解凍処理、L I P S  
 への組み込み処理を順に説明して行きます。

4 - 1 . 表示された一覧から【任意手順 - 2】を指定する。

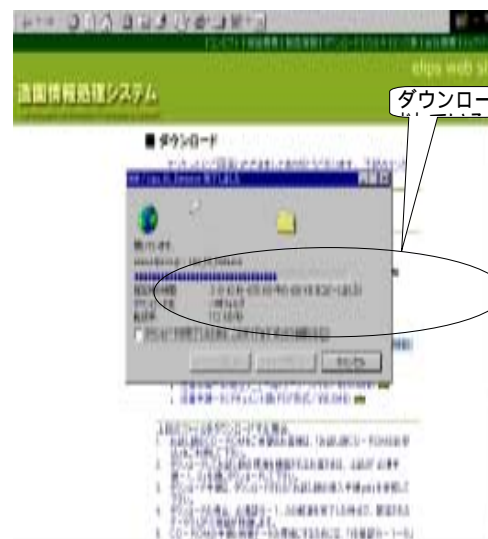


- 4 - 2 . 表示されたダイアログでファイルの処理方法を指定する。  
 1 . 処理方法は、**「このプログラムを上記の場所から実行する」**に変更する。  
 2 . 確認後、【OK】をクリックする。



4 - 5 . 次に、解凍先の変更と確認が表示される。

4 - 3 . 処理方法が指定されると、ダウンロード処理が開始され進捗状況が表示



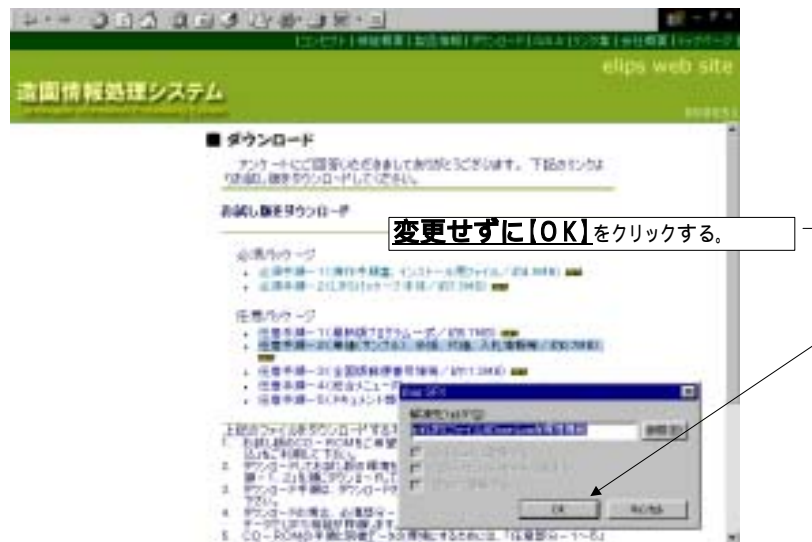
- 4 - 4 . 次に、「インストールの実行」の確認が要求される。  
 1 . 実行する場合は、【はい】をクリックする。



4 - 7 . 解凍処理が完了すると、「L I P Sソフトの稼働環境への組み込み」の画

## ダウンロードを利用した初期導入手順書

1. 表示のまま**変更せずに【OK】**をクリックする。



1. 環境への組み込みを行う場合は、【OK】をクリックする。

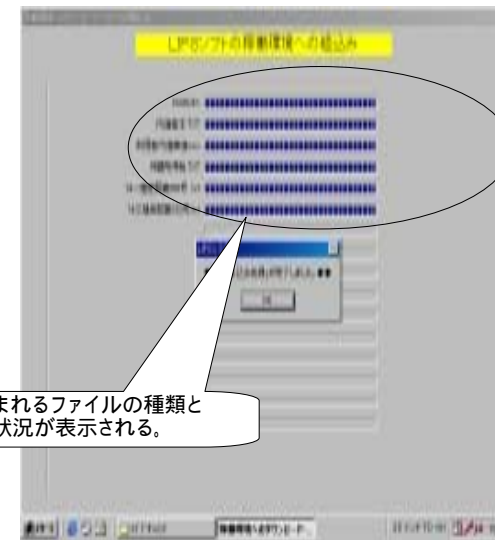


4 - 6. 以上の設定と確認で、解冻処理が行われ進捗が表示される。



4 - 8. 組み込み処理が完了すると、下記の確認が要求される。

1. 確認後、【OK】をクリックする。



4 - 9. 確認がなされるとLIPSの「総合メニュー」が表示される。

注意： ホームページからのダウンロード手順で、起動されているために「総合メニュー」

「総合メニュー」の裏側に、LIPSのサイト画面が残っている。



## ダウンロードを利用した初期導入手順書

の裏側に、L I P Sのサイト画面が表示されています。

L I P Sのサイトを表示するには、一旦「総合メニュー」を【終了】して下さい。



以上、4 - 1 ~ - 9の手順で、L I P Sサイトからファイルのダウンロード処理、解凍処理、L I P S環境への組み込み処理が完了します。

更に、他のファイルをダウンロードする場合は、**起動された総合メニューを必ず終了し、**手順4 - 1に戻して下さい。

